



7/28



ちゅうい夏まつり

夏まつり家族連れで賑う

第20回ちゅうい夏まつり(町商工会忠類支部主催)に、たくさんの方が訪れました。雨天のため、会場を忠類コミュニティセンターに変更して開催。特産品どろぶたを使ったメンチカツなども販売され、バントワリングや吹奏楽ライブで盛り上がりました。



7/28



町民見学会

町内 4 施設を視察・体験

町民見学会は、町の施設等を見学や体験することで、町づくりに対する理解を深めていただくことを目的に行っています。今年は10人が参加し、魚道観察室ととろど、幕別ダム、札内コミュニティプラザの視察とまくべつ「いちご園」を体験しました。



7/15



全十勝小学生対抗・中学生相撲選手権大会

小・中学生122人が熱戦

幕別神社常設土俵場で、第32回全十勝小学生対抗相撲選手権大会、第16回中学生相撲選手権大会が開催され、管内の小学生120人、中学生2人が参加しました。大会では、団体戦と個人戦が行われ、激しくぶつかり合う熱戦が繰り広げられました。



7/15



札内公区長会主催「公区自主防災研修会」

自助・共助の大切さを強調

札内公区長会(工藤 伸会長)主催の公区自主防災研修会が、札内コミュニティプラザで開催され、公区長、公区役員36人が出席しました。研修会では、工藤 伸会長が「公区自主防災の態勢づくり」として実践提言を行い、あかしや南2公区で実施している防災訓練の事例を基に、災害を自ら生き抜く自助力と災害を共に生き抜く共助力が、重要で大切と話していました。

8/1



第38回北海道ミニバスケットボール夏季交歓大会出場報告

目指すは全勝！

札内サンダーズが、第38回北海道夏季交歓大会十勝地区予選大会で優勝し、全道大会出場報告に町教育委員会を訪れました。主将の橋本拓亮さんは、「チームと個人の課題をクリアして、全勝できるように頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。



7/31



桑井亜乃選手さんが来庁

応援大使の委嘱状を交付

女子7人制ラグビーで活躍している桑井選手が役場を訪れ、飯田町長から応援大使の委嘱状が交付されました。町の特産品などが描かれた名刺も300枚贈呈され、活動地や大会会場での名刺を使った町のPRを依頼しました。桑井選手は、「応援大使に選ばれ光栄、町の魅力をスポーツを通じて多くの方に知ってもらいたいという頑張りでPRします。」と話していました。

7/28



駒島保育所で火災避難訓練

ちびっこ消防士わくわく放水体験

駒島保育所で火災を想定した避難訓練が行われました。園庭へ避難した子どもたちは、「火事では煙に気をつけて」と呼びかけられると元気に返事。放水体験では防火衣を着たちびっこ消防士12人が、真剣な表情で放水にチャレンジしていました。



7/26~8/7



こどもクッキング教室

チャーハンづくりに挑戦

こどもクッキング教室が幕別、忠類、札内の3会場で開催され、子どもたちが料理づくりを楽しみました。メインメニューの「たまごチャーハン」は、スピードが勝負で「具材を入れる」、「炒める」など作業を分担して手際よく調理を進めていました。



8/17



小学生国内研修報告

児童17人が中土佐町と開成町へ

幕別町と高知県中土佐町、神奈川県開成町との相互交流事業が実施され、派遣された小学生が帰町報告に役場を訪れました。

中土佐町と開成町にそれぞれ2泊滞在する、4泊5日の日程で、町内の小学5・6年生17人が参加しました。団長の清水唯花さんは「北海道と違うところがたくさんあり勉強になった」と話し、研修の思い出を飯田町長へ報告していました。

8/16



タンチョウカップin釧路・帯広

古谷優人選手帯広で凱旋登板

プロ・社会人・大学野球の14チームが集まって開催するタンチョウカップin釧路・帯広大会に、福岡ソフトバンクホークスが参加しました。昨年、同球団へ入団した古谷優人選手（札幌中、江陵高）が、帯広の森野球場での亜細亜大学戦に先発登板し、プロ入り最長の7回を無失点と好投しました。古谷選手の同球場での登板は、昨年夏の十勝支部予選以来の1年2か月ぶりで、プロ入り後、初の凱旋登板を果たしました。

8/14



幕別町・上尾市子ども交歓会

大勢の方々と交流で楽しむ

幕別町と埼玉県上尾市の子ども交歓会が実施され、帰町報告に派遣された小学生が役場を訪れました。

上尾市には、7月28日㊤から8月1日㊤までの4泊5日の日程で、町内の明倫小学校、白人小学校、忠類小学校から5人の小学性が派遣されました。

団長の忠類小学校6年生の庄野葉月さんは、「大勢の方々とたくさん交流できて、楽しかった」と飯田町長へ話していました。

8/2～
8/5

ちびっこ水泳教室

水に親しみ楽しもう

ちびっこ水泳教室が忠類町民プールで開かれ、小学1～3年生までの児童延べ56人が参加しました。はじめは水が怖かった児童も、時間とともにぐんぐんと上達。水に顔を付けられるようになり、「できた！簡単だった！」と笑顔で楽しんでいました。



8/14



忠類盆踊り

幕別、忠類地域で納涼盆踊り大会

8月14日㊤に忠類ふれあいセンター福寿で、8月17日㊤に幕別町民会館前で盆踊り大会が開催され、たくさんの参加者で賑わいました。子ども盆踊りや仮装盆踊りが行われ、工夫を凝らした仮装に扮した踊り手たちがやぐらを囲み、賑やかな音頭に合わせて踊りの輪を作りました。

会場周辺には、かき氷や焼き鳥などの出店が立ち並び、大会の最後には毎年恒例の餅まきやお菓子まきも行われるなど、会場に訪れた家族連れや子どもたちが夏の夜の楽しいひとときを楽しみました。

8/17



幕別盆踊り

8/16



第47回全日本中学校バレーボール選手権大会出場報告

粘りのつなぎで勝利を！

7月28日㊤から30日㊤に稚内市で開催された全道大会で、札幌中学校バレー部が準優勝し、8月22日㊤から宮崎市で行われる全国大会の出場報告のため、町教育委員会を訪問しました。十勝から女子バレーの全国大会出場は、平成18年以来11年ぶりの快挙となりました。

バレー部主将の花本遥衣さんは、「チーム一丸となって予選を突破できるよう全力で頑張りたい」と全国大会への意気込みを語ってくれました。

※全国大会では、予選グループを突破しましたが、決勝トーナメントの初戦で惜しくも敗退との結果となりました。

8/16



第44回全日本中学校陸上選手権大会出場報告

陸上100m、200mに出場

忠類中学校3年生大坂将平^{しょうへい}さんが、8月19日㊤から熊本市で開催される全日本中学校陸上大会の出場報告のため、町教育委員会を訪問しました。全国大会出場標準記録となる100m・11秒20と200m・22秒75を11秒14、22秒72の記録で出場権を獲得。7月30日㊤帯広市で開催された全道大会では、100mと200mで準優勝しています。大坂将平さんは、「全国大会では、上位入賞を目指し頑張りたい」と話していました。

※全国大会では、200mで準決勝まで進み健闘しましたが、決勝に出場できませんでした。